

事務事業名		狂犬病予防事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業							
政策体系	政策名	04:安全が確保されたまちづくりの推進			事業期間		予算科目							
	施策名	17:生涯にわたる健康づくりの推進					会計		01	04	01	02	10	
	基本事業名	01:保健・予防活動の充実			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度 ~)									
所属	根拠法令	狂犬病予防法			<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入									
	部課名	生活福祉部 市民生活環境課												
	係名	環境衛生係	電話	27-3111										
			内線	125										
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)							全体計画(期間限定複数年度のみ)							
市内の飼養犬やその飼養者を台帳により管理し、市内を巡回して狂犬病の予防接種を実施を図ることにより、狂犬病の発生を未然に防ぐ事業。 主な業務は、市内の犬の飼養者及びその飼養犬を台帳により管理、狂犬病の予防接種の通知、集合注射(年2回)、個人病院で注射した犬の飼い主への注射済証の交付、注射済証、飼い犬鑑札の購入。事業費は、注射済証、飼い犬鑑札の購入費用、消耗品費用などに支出される。							総 投 入 量  (千 円)	事 業 費 内 訳	国庫支出金					
									都道府県支出金					
									地方債					
									その他					
									一般財源					
							事業費計(A)				0			
							人件費							
							正規職員従事人数							
							延べ業務時間							
							人件費計(B)				0			
							トータルコスト(A)+(B)				0			

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
市内の飼犬及び犬の飼養者を台帳により管理する。 狂犬病の予防接種の実施(年2回の集合注射、個人病院での注射)する。		ア	予防接種を受けた犬の頭数
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	
同上		ウ	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		対象指標(対象の大きさを表す指標)	
市内で飼われている犬		名称	
		単位	
		カ	台帳登録頭数
		キ	
		ク	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
狂犬病の発生を未然に防ぐことで、狂犬病のまん延を防止する。 未登録犬の解消等、市内で飼われている犬を台帳により適正に管理する。		名称	
		単位	
		サ	予防接種率
		シ	新規登録犬頭数
		ス	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
健康に気をつけてもらう。			

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円	353	195	67	74	57	58
		一般財源	千円						
	事業費計(A)		千円	353	195	67	74	57	58
	人件費	正規職員従事人数	人	4	4	4	5	4	5
		延べ業務時間	時間	300	300	300	300	300	300
		人件費計(B)	千円	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
	トータルコスト(A)+(B)		千円	1,553	1,395	1,267	1,274	1,257	1,258
活動指標	ア	頭	1,407	1,388	1,385	1,374	1,330	1,400	
	イ								
	ウ								
対象指標	カ	頭	1,773	1,664	1,676	1,671	1,674	1,650	
	キ								
	ク								
成果指標	サ	%	79.4	83.4	82.6	82.2	79.4	84.8	
	シ	頭	119	133	134	131	145	100	
	ス								

事務事業ID	0065	事務事業名	狂犬病予防事業
--------	------	-------	---------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 狂犬病の発生や、そのまん延を防止し、撲滅することにより、公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図ることを目的として昭和50年から狂犬病予防注射が実施され、その時から集合注射を実施している。また、以前は、春と秋、年2回の予防注射が義務付けられていたが、法改正により、年1回の注射となり、飼い犬の登録も、平成7年度からは生涯1度の登録となった。なお、平成15年度からは、県からの事務の権限移譲に伴い、市町村が登録事務を行っている。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 市町村に事務の権限移譲がされる前と移譲された後の業務自体は変化していない。しかし、近年の小型犬の飼養の増加に伴う室内での飼養等による未登録犬の増加が懸念されている。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 市民からの意見、要望等は特になし。	

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性  この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ 狂犬病の感染を予防することにより、市民が安心して健康に暮らせる生活環境をつくる。
	公共関与の妥当性  なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ 狂犬病予防法に基づき、飼い犬の登録、犬の狂犬病予防注射等の事務は、市町村が行うものとされているため。
	対象・意図の妥当性  対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ 集合注射を受けることが出来なかった場合でも、個別に動物病院等で接種できるようフォロー体制が整っており、事業拡大の必要性は薄いが、春、秋に行われている集合注射の回数や実施場所を減らすなど、事業を縮小した場合、接種率が著しく低下するおそれがある。また、台帳は電算により適正に管理されており、事務に係る負担は少なく、台帳管理業務に関しては現在の状態が適切である
有効性 評価	成果の向上余地  成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ 未登録犬、死亡犬や無届転居犬を把握し、解消することにより、狂犬病予防注射の正確な接種率を把握することができる。
	廃止・休止の成果への影響  事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ 狂犬病予防法に基づく業務であり、廃止することは出来ない。
	類似事業との統廃合・連携の可能性  目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業)  <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ 類似する事業がないため統廃合の余地は無い。  <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘
効率性 評価	事業費の削減余地  成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 台帳管理システムの保守等は直営で実施しており、これ以上の事業費の削減余地は無い。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地  やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 届け出書類の受付については、支所と出張所では住民登録担当の窓口で受け付けが可能。主な業務は届出書のパソコン入力や、集合注射の通知の出力、集合注射の際の注射済票の交付であり、これ以上の削減余地は無い。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地  事業の内容が一部の受益者に偏っている不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ 注射済票交付手数料等の手数料収入がこの事業の財源となっている。この事業は、狂犬病感染予防を目的としているため、手数料を納めている飼い主だけを受益者ととらえることはできないが、狂犬病予防に対する責任が飼い主にはあるため、現在の状況は適正であると考えられる。

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>年間を通し、狂犬病予防法に則り、犬の登録原簿の管理を行った。また、年2回の狂犬病予防の集合注射を実施した。広報やダイレクトメールによる集合注射の案内を行い、接種率結果が8割程度の成果を挙げた。また、同時に犬の新規登録や死亡登録等の呼びかけも行き、登録件数の向上に繋がった。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>登録犬の約2割にあたる狂犬病予防接種未接種犬頭数には、無届転居や死亡が未届けとなっているケースが多く含まれている。新規登録や登録情報に変更された場合の申請の必要性については、広報による周知を行う。また、過去数年間において予防接種未接種犬の飼い主に対しては、ダイレクトメールや電話による生存確認を、今後も継続していく必要がある。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>登録犬の生死、所在地の把握が必要であり、これまでの取り組みを今後も継続しながら、更なる改善策を検討していく必要がある。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

### 4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	市民生活環境課長	
-------	----------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>接種率が8割程度も成果が挙がり、また、犬の新規登録や死亡登録等の呼びかけも行い、登録件数の向上に繋がったものの、見直しの余地があることで、その理由が記されていない。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>検討策を具体的に記す必要がある。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

### 5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
---------------------